

自治協



る町」だと思っていますね。私がやりたかったジャズダンス教室みたいな新しいものを受け入れてくれるんですね。人情豊かというか、やさしい。私は結婚して葛巻に来て九年間住んでいますが、初めは言葉が全く分からない。雰囲気も伝えていたんですが、子供が生まれてもその子に翻訳もできない、ここで笑っているのか分からない。そのうち話すのがおっくうになっていったんです。実はダンス教室も人恋しくて始めたんです。意外

かもしれません。町長 「チャンスがある町」とはありがたいですね。発展する可能性があるということでしょうか。越田 そうだと思いません。いろんな方がすでに新たな挑戦をしているのではないのでしょうか。今はネット社会ですから葛巻にいてもいろいろなことにチャレンジ・発信できます。そのためにも、私は子どもたちに「よその人といっぱい話して、いろいろな人がいることを知ってほしい」と

音響や照明などの設備も備えて舞台鑑賞などができ、災害時の避難場所にもなるよう暖房も設備した施設にしようと、今進めています。皆さんもどんどん意見を出してください。越田 それは子どもたちが喜びますね。子育ての充実には欠かせない施設ですよ。よそにもそんな施設はあるんですか。町長 ないと思いますよ。でもぜひ作りたいんですよ。文化会館的なものは用途が限られていて、眠っていることが多い。それで体育館を多目的に使えればと考えています。越田 やっぱり施設は大事！本物の舞台鑑賞をしたいんですが、葛巻じゃできない。盛岡にもなかなか来ない。新しい施設に期待ですね。

町長 葛巻小学校の体育館が完成したら、こけら落としにどうですか。私はいつも体験が大事と考えています。ましてや人前で何かをするということは、成長できるチャンスですから。誰のせいにもできない、自分自身の努力でしょうから。越田 そうです。私たちのステージは華やかに見えるかもしれませんが、努力し続ける体力と気力が必要で、一年かけての公演までは長い道のりです。「華やかな裏は実は苦しいんです」ということを、大人も子どもも体験できる時間は貴重かと思えます。挫折も何度もあります。子どもは行事やお勉強、大人は仕事や家庭のことなど大変ですが、家族や周囲の人の理解や協力で乗り越えていくんです。そ

一つ一つの「絆」が町民の結束に

まで。実家の裏に建築中です。町産材のカラマツを利用させていたれています(笑)。町長 それは良かった。町ではそれにも補助しています。越田 町長室は初めてだったので緊張しました。町長 そうなんです。一度も町長室に入ったことのない人もいるようですが、ぜひいらしてください。一緒にお茶を飲みませんか。町長室は皆さんのものだから。最後に、新年の抱負をお聞

思っています。人は少ないけれど安心して暮らしたいですね。町長 今、都市との情報格差をなくそうと情報通信基盤施設の整備も進めています。もうすぐ光ファイバで全世界をつないでいきます。ブロードバンドなどさまざまなサービスが受けられます。もう少しお待ちください。そう、高橋さんは自宅を新築なさっているそうですね。

高橋 はい、おかげさまで。実家の裏に建築中です。町産材のカラマツを利用させていたれています(笑)。町長 それは良かった。町ではそれにも補助しています。越田 町長室は初めてだったので緊張しました。町長 そうなんです。一度も町長室に入ったことのない人もいるようですが、ぜひいらしてください。一緒にお茶を飲みませんか。町長室は皆さんのものだから。最後に、新年の抱負をお聞

かしてください。越田 やはり一月二十四日の公演を成功させることですね。これまで数え切れない方々の協力をいただいたり、家族に迷惑を掛けっぱなしでしたので、ありがとうございます。公演は「芽生え」というタイトル、自分たちの心に何か芽生えて欲しいと思っています。ダンスだけでなくいろいろな方向に発展するチャンスにして欲しいですね。高橋 月並みですが、家族み

るんですよ。安心は最も大事なことです。皆さんもますます絆を深めて、伸ばしていきましょう。越田 今回ひしひしと感じているのは、教室

は二十一人でですけど、みんなそれぞれに家族や仲間があつて、その人たちが公演に向けて手伝ってください、支えてくださり、予想もしないくらい大きな力になったんですね。葛巻の人たちってすごい、感激です。町長 今、町の人口は昭和三十年代の半数以下になりました。人口減少は、町の元気がなくなる大きな要因でもあります。そこで町ではご存じのように定住人口を増やそうとUターン・Iターンを進めています。農家の人たちから協力してもらって土地も準備しています。購入して家を新築していただければ三十万円を助成します。町産材カラマツを利用した場合や薪ストーブの

みんなで健康で仲良く暮らしたい。まずは今の生活を楽しまたいと思っています。町長 目的と目標を持って活動なさっているって素晴らしいですね。新しい風をありがとうございます。ぜひ成功させてください。皆さんのお話をお聞きして人と人とのつながり、「絆」を深めることが町の安心につながるということを確信できました。今日はありがとうございます。

して、お家ではわがままいっぱいの子どもたちがステージでは普段見たことのない真剣な顔で演技するんですよ。町長 一つのステージを作り上げるには、みんなで力を合わせなければならぬということですね。これによってより絆が深まったんじゃないですか。一つ一つのチーム、団体、組織の絆が町全体の絆、結束につながっていくものと思っています。昨年暮れには商工会青年部の皆さんがやってくれました。CM大賞で県内一位の大賞に輝きましたね。これもテーマは「絆」。結び、絆が信頼関係を深め、やがては安心して暮らせる町につながるのであります。安心は最も大事なことです。皆さんもますます絆を深めて、伸ばしていきましょう。越田 今回ひしひしと感じているのは、教室

は二十一人でですけど、みんなそれぞれに家族や仲間があつて、その人たちが公演に向けて手伝ってください、支えてくださり、予想もしないくらい大きな力になったんですね。葛巻の人たちってすごい、感激です。町長 今、町の人口は昭和三十年代の半数以下になりました。人口減少は、町の元気がなくなる大きな要因でもあります。そこで町ではご存じのように定住人口を増やそうとUターン・Iターンを進めています。農家の人たちから協力してもらって土地も準備しています。購入して家を新築していただければ三十万円を助成します。町産材カラマツを利用した場合や薪ストーブの

補助なども準備していますから「どうぞ葛巻に来て住んでください」と、一歩進んだ取り組みをしながら、人口減少に歯止めを掛けていきたいと情報発信しているんですけど。皆さんは、葛巻に来るとこないところがあるよと、葛巻の魅力を挙げるとしたら何でしょうか。高橋 酪農ですね。近ごろ第一次産業に興味を示す人が多くなっていて、この葛巻を選んで来てくれることはすごいですよね。私の場合は生まれ故郷だからでしょうか、葛巻が好きです。もともと情報発信して良いと思いますね。町長 葛巻で育った多くの人は、ふるさとに戻りたいと思っているんじゃないでしょうか。高橋 そのとおりです。親は元気にしているかなあ、天気はどうだろうっていつも気になります。帰って来るとほっとします。町長 毎年東京で行われる「ふるさと会」でもそんな声を聞きます。今でも葛巻を夢に見るっていうんです。越田 葛巻は「チャンス」のあ



定住者交流会ではそば打ちも体験。葛巻の食文化も伝授。



11月29日に総合センターで行われた定住者交流会。初めて顔を合わせた人たちもすっかりうち解け情報交換。盆踊りも飛び出すなどにぎやかに。